

No	質問	回答
1	モニターツアーの対象者について、「海外の富裕層等を対象とする」とあるが、訪日及び在日の外国籍の方も対象となるか。	来阪外国人客の増加を府域につなげていくことが本事業の目的であることから、訪日外国人の方が望ましいが、課題の洗い出しや中長期的な取組の方向性を検討するために効果的なモニターであれば、在日の外国籍の方でも構いません。
2	審査方法について、「パワーポイント等の機材は使用できません」という文言があるが、紙ベースで行うという理解でよいか。	お見込みのとおりです。
3	ツアープランについて、関西国際空港インを想定し大阪発着で泉州地域・南河内地域を周遊するツアーの造成をするという認識で間違いないか。	関西国際空港インは必須ではありません。本事業目的を達成するために効果的な提案をしてください。
4	ツアープランについて、泉州地域・南河内地域を一つのツアーで周遊する造成でもよいか。また宿泊付きツアー、日帰りバスツアーなどツアー日数やツアーの形式想定はあるか。	泉州地域・南河内地域を一つのツアーで周遊しても構いません。現時点で想定しているツアーの形式はありませんが、仕様書 5 (1)に記載しているように、海外の富裕層等の高付加価値旅行者に訴求する効果的な提案をしてください。
5	ターゲット選定について、企画立案の中で様々なデータをもとに提案していくが、もし既に大阪府の方でターゲットを想定されているようであればご提示いただきたい。	海外の富裕層等の高付加価値旅行者に訴求できる効果的な提案をしてください。